多文化共生まちづくりコーディネーター
髙櫻 健一（たかさくら けんいち）さん

【お問い合わせ先】
企画政策課
政策推進係
☎0994-32-1111
（内線 245）

垂水史談会×地域おこし協力隊 大会開催！

垂水カルタ大会サマー杯開催！

8月29日、キララドームで、垂水カルタ大会サマー杯が開催されました。これは、垂水史談会100周年記念事業として、同会と地域おこし協力隊の髙櫻隊員が共催で行ったものです。当日は23人が参加し、足立昇（のぼる）さん（鹿児島市在住）による田神の物語を紙芝居にした「山童（やまたろ）」で幕を開けました。その後、垂水史談会副会長の川﨑あさ子さんの挨拶に続き、参加者たちの和やかな自己紹介を経てカルタ大会がスタートしました。同会の中谷潤心さんが司会・読み手を務め、子どもから大人まで真剣勝負を繰り広げました。決勝戦ではギャラリーの声援を受けて白熱のバトルが展開されました。最後には入賞者の方々に賞品が手渡され、笑顔と拍手が広がるなか、盛況のうちに幕を閉じました。

01

02

03

04

01 参加者が見守る中、白熱する決勝戦の様子／02 足立昇さんによる紙芝居の様子／03 大会全体の様子／04 最後は大会入賞者の方々に賞品をプレゼント

カルタ大会に参加した入賞者の方へのインタビュー

【優勝】❶福田たか子さん（柊原地区在住）

垂水に長く住む者として、頑張って優勝しなきゃと思い大会に臨みました。取るときは元気よく「はい！」と言ってカルタを取るなど、カルタ取りの本来の楽しさなども伝えることができて良かったです。

【2位】❷ザー・ジー・ピューさん（ミャンマー出身）

カルタ大会に初参加でしたが、丁寧にルールを教えていただいたおかげで楽しめました。まさかの2位になれてとても嬉しく、皆と良い思い出ができました。スタッフの方々のサポートに感謝いたします。

【3位】❸ザー・ジー・トウェさん（ミャンマー出身）

初めてのカルタ大会で緊張しましたが、内容を記憶して、札を取る楽しさや、日本文化を学ぶ面白さを実感しました。決勝戦まで進んで賞もいただけて言葉では表せないほど嬉しかったです。

GIGAスクール通信 vol.55

文部科学省指定による研究開発学校の研究も2年目を迎え、垂水市のGIGAスクール構想は新たなステージに入りました。ここでは、1学期の取組を紹介します！

垂水小学校の取組

令和7年度から「情報の時間」の取組を始めています。1学期の授業の様子を紹介します。

6年生

【AIと賢く付き合おう！】

AIの便利なところと、気を付けなければならないところを発表しました。

5年生

【フェイクニュースを探せ！】

「このニュースは、本当かな」、「聞いたことがないなあ」と、正しい情報かどうかを確かめていました。

2年生

【学校を1年生に紹介しよう！】

「おすすめの場所を写真と動画で紹介しよう」「そうだ、声も入れてみよう！」と工夫していました。

2学期に向けて　夏季合同研修会

8月20日、垂水市市民館で市内の教職員が一同に集まって、丸1日、GIGAに浸る研修を行いました。

今求められる情報活用能力

文部科学省学校DX戦略アドバイザー
木田博氏による講演

学習者主体の授業づくりとは

鹿児島市教育委員会
白土師直弘指導主事
による講義・演習

生成AIの授業活用法とは

Google for Education
茂野瑠美氏
による講義・演習

「子供が自分で学ぶ」へ

南九州大学
渡邉光浩准教授
による講話

研修で学んだことを基に、教員同士でアイデアを出し合い、情報活用能力を生かせる「ふるさと垂水」の学習となるよう指導計画を練り直しました。

【感想】

- 情報活用能力育成の重要なポイントがよく理解できました。
- 子どもたちの考えを広げるツールとしてAIを使いたいです。
- 2学期からの計画を見直すことができて、有意義でした。
- 演習・講話で、参加者同士の考えを共有できてよかったです。